

## 第72回通常総会が5月23日に開催されました

5月23日（水）午後5時30分より、機械工具会館6階ホールにて東機工第72回通常総会が開催されました。総会には本人出席37名、委任状出席137名が参加し、小林副理事長から総会が成立しているとの報告がありました。

冒頭あいさつに立った小池理事長は、「人材マネジメント、人事ポリシー等について、各社と情報交換を行ってみたいところですが、それらが巧くいか、行かないかは『場づくり』次第だと思います。活動の場づくり、安心できる場づくり・・・『場づくり』はあらゆる活動の共通テーマです。『場』は、瞬間の雰囲気や可能性を生み出します。より良い『場』がつかれるようになると、不可能だと思ってあきらめていたことに可能性を感じ、予想外の展開が生まれ、問題があってもアプローチ出来るなど、活動の質が変わります。釈迦に説法で恐縮ですが、組合活動は、その『場づくり』こそが、存在意義です。」と強く訴えられました。

会議は一條事務局長から提出議案が説明され、各議案とも提案どおり承認されました。総会后開催された総会懇親会では、関谷副理事長、全機工連の坂井会長があいさつされ、3月入局の八鍬範子さんも紹介されました。乾杯は、賛助会員幹事会社の日本精工(株) 東京支社長 片岩 浩さんの力強いご発声で開会しました。総会懇親会は77名の出席があり、和やかな雰囲気の中で行われました。



司会：小林副理事長



挨拶する小池理事長



提案：一條事務局長



懇親会挨拶：関谷副理事長



全機工連：坂井会長



八鍬範子さん紹介



乾杯のご発声

日本精工：片岩支社長



閉会挨拶：山田副理事長

### 懇親会



## 教養セミナー5月14日(月)開催

(総務教育広報委員会主催)

中小企業が悩む後継者不在の問題を解決する手法として、M&Aに注目が集まっています。M&Aと聞くと、大企業同士のM&Aをイメージしがちですが、件数で見た場合、実はM&Aの多数を占めるのは中小企業が絡むものです。日本国内におけるM&Aの件数は、増加傾向にあります。中小企業において、売り手の最大の動機は、事業承継です。子どもがいなかったり、また、いたとしても“家業”を継ぐ意思や資質がなかったり……。オーナー社長としては、苦勞して続けてきた会社を畳んでしまうのは忍びなく、取引先や付き合いのある同業者に事情を話して引き受けてもらうといったケースが少なくありません。この様な課題に対しみずほ銀行法人マーケティング部 戦略対応チーム担当部長 能戸 勝也 氏をお招きし、中小企業のM&Aの実態についてお話しいただきました。質問も多く出され、充実したセミナーが出来ました。



司会：井口委員



開会あいさつ：小林委員長



講師の能戸勝也さん、大脇直人さん

## 北支部総会報告

北支部は、5月16日(水)午後6時30分より、上野精養軒3153(西郷さん)店にて第11回通常総会を開催致しました。司会進行役の裁松総務部長による開会の辞、宮川支部長を議長に選任し議事を審議、承認致しました次に本年度予定している行事として、越川総務委員からセコツール社長を講師に招いての「グローバル企業から見た日本の工具業界」(6月)についての説明があり、続いて杉浦総務委員より「江の島 地引き網」(10月)を江東支部と共催する旨の説明がありました。その後、あんしん財団より組合が奨励する保険について説明がありました。渡辺副支部長の閉会の辞により総会を終了し、引き続き懇親会を行いました。

羽岡監査役の挨拶と乾杯の発声で開催し、和やかな時をすごし宴酣の所、新海本部副理事長の締め挨拶にて散会しました。なお、今回は本部の一條さんと上野で偶然お会いしまして、総会に参加をして頂きました。

参加者は：19社21名でした。(裁松総務部長)



挨拶する宮川支部長



## 北支部からのお誘い

北支部は下記の日程で講演会を開催します。席に若干の余裕があります。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。

日 時：平成30年6月6日(水)

18:30 受付開始

19:00 開演(講演は1時間の予定)

会 場：株式会社NaITO 4階会議室

講演内容：『グローバル企業から見た日本の工具業界』

講師：セコツールズ・ジャパン株式会社

代表取締役社長 靄久 達也 様

締め切り5月31日(木)